

平成 28年 月 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成28年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 エネルギーを賢く使う家

グループの名称 富山の優良住宅創る会

直近採択グループ番号 0

(グループ代表者)

代表者名 本田 繁 代表者印
代表者所属先 株式会社本田工務店
代表者構成員番号 VI-9
代表者所在地 富山県富山市新庄銀座3丁目5番51号
代表者電話番号 0764513193

(グループ事務局)

事務局事業者名 パナソニックリビング中部株式会社 富山支店
事務局構成員番号 III-11
事務局担当者名 能島 弘文 印
事務局郵便番号 939-8261
事務局所在地 富山県富山市萩原313番地の1
事務局電話番号 0764230203
事務局FAX 0764958787
事務局担当者E-mail nojima.hironori@jp.panasonic.com

1. 地域型住宅の名称(必須)	エネルギーを賢く使う家						
2. グループの名称(必須)	富山の優良住宅創る会						
3. 直近採択グループ番号(必須)	※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●						
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	富山県						
5. 結成年(必須)	2016年 ※西暦。半角で入力してください。						
B. 平成28年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)	1	戸			
		加算申請	1	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	5	戸			
		加算申請	3	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	7	戸			
		加算申請	5	戸			
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	11	戸			
		加算申請	7	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	11	戸			
		加算申請	7	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸			
		加算申請	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー)の申請戸数	申請が確実(上限165万円)	3	戸				
	加算申請	0	戸				
	申請が未確定(上限165万円)	12	戸				
	加算申請	8	戸				
	申請が未確定(上限165万円)	12	戸				
	加算申請	4	戸				
C. 平成28年度における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積(必須)	申請が確実	0	棟				
	申請が未確定	0	m ²				
	申請が確実	0	棟				
	申請が未確定	0	m ²				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	基本採択枠に対して均等配分を行い、各助成対象を経験、未経験、を加味し、本事業の目指す性能住宅定番化への力量の向上を前提に事務局にて採択枠数を各構成員に月次管理または定例会にてヒアリングを行い、事務局は構成員に対し公平に活用できるように進捗管理と適正配分を実施する。						
E. 平成27年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	優良建築物型	採択棟数	棟	交付申請棟数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸
		採択床面積	m ²	交付申請床面積	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	m ²

※ (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。
 ※ B.長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、地域型住宅グリーン化事業の長期優良住宅の補助を受けたことがある場合は経験工務店欄に、受けたことがない場合は未経験工務店欄に入力してください。
 ※ E. 平成27年度の執行状況については、平成27年度地域型グリーン化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						6
16	I - 1	富山県西部森林組合		939-1732	富山県南砺市荒木1230番地	0763520491
13	I - 2	住友林業フォレストサービス株式会社		160-0023	東京都新宿区西新宿1-23-7	0369112681
23	I - 3	東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	0528811551
44	I - 4	日田木材協同組合		877-0077	大分県日田市南友田町100-1	0973242167
	I - 5					
34	I - 6	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
	I - 7					
16	I - 8	婦負森林組合		939-2337	富山県富山市八尾町梅苑町1-95-1	0764545131
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					
	I - 31					
	I - 32					
	I - 33					
	I - 34					
	I - 35					
	I - 36					
	I - 37					
	I - 38					
	I - 39					
	I - 40					
	I - 41					
	I - 42					
	I - 43					
	I - 44					
	I - 45					
	I - 46					

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						6
	I - 47					
	I - 48					
	I - 49					
	I - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						14
16	II - 1	株式会社スミカ		933-0807	富山県高岡市井口本江110	0766235252
16	II - 2	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4-20	0744441144
33	II - 3	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867442695
27	II - 4	林ベニヤ産業株式会社		541-0041	大阪府大阪市中央区北浜4-8-4	0662281401
43	II - 5	株式会社佐藤製材所		869-5461	熊本県葦北郡芦北町芦北2190	0966822310
43	II - 6	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉本474-1	0967723550
16	II - 7	婦負森林組合		939-2337	富山県富山市八尾町梅苑町1-95-1	0764545131
34	II - 8	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
9	II - 9	株式会社トーゼン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287438379
45	II - 10	有限会社皆川ドライブウッド		884-0005	宮崎県児湯郡高鍋町大字持田4499-1	0983221366
16	II - 11	株式会社岸田		935-0051	富山県水見市十二町万尾前247-1	0766910093
16	II - 12	野村木材株式会社		932-0211	富山県南砺市井波3222	0763820870
29	II - 13	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町大字丹治15-1	0746320563
16	II - 14	ウッドリンク株式会社		934-0056	富山県射水市寺塚町415	0766844466
	II - 15					
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					
	II - 31					
	II - 32					
	II - 33					
	II - 34					
	II - 35					
	II - 36					
	II - 37					
	II - 38					
	II - 39					
	II - 40					
	II - 41					
	II - 42					
	II - 43					
	II - 44					
	II - 45					
	II - 46					

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						14
	II - 47					
	II - 48					
	II - 49					
	II - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						11
16	Ⅲ - 1	株式会社高岡木材市場		932-0287	富山県射水市赤井188	0766522131
16	Ⅲ - 2	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4-20	0744441144
13	Ⅲ - 3	住友林業フォレストサービス株式会社		160-0023	東京都新宿区西新宿1-23-7	0369112681
23	Ⅲ - 4	東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市中村区花表町21番1号	0528811551
13	Ⅲ - 5	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地 御茶ノ水ソラシティー	0366657500
23	Ⅲ - 6	大日本木材防腐株式会社		455-8680	愛知県名古屋市中村区千鳥1丁目3番17号	0526611502
13	Ⅲ - 7	ジャパン建材株式会社		136-0082	東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー11階	0355343711
16	Ⅲ - 8	株式会社田島木材		930-0801	富山県富山市中島2-9-41	0764412323
16	Ⅲ - 9	ウッドリンク株式会社		934-0056	富山県射水市寺塚町415	0766844466
16	Ⅲ - 10	株式会社アプト・シンコー		934-0094	富山県高岡市堀岡又新16	0766826281
23	Ⅲ - 11	パナソニックリビング中部株式会社		450-8611	愛知県名古屋市中村区名駅南2-7-55	0525624108
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					
	Ⅲ - 31					
	Ⅲ - 32					
	Ⅲ - 33					
	Ⅲ - 34					
	Ⅲ - 35					
	Ⅲ - 36					
	Ⅲ - 37					
	Ⅲ - 38					
	Ⅲ - 39					
	Ⅲ - 40					
	Ⅲ - 41					
	Ⅲ - 42					
	Ⅲ - 43					
	Ⅲ - 44					
	Ⅲ - 45					
	Ⅲ - 46					

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						11
	Ⅲ - 47					
	Ⅲ - 48					
	Ⅲ - 49					
	Ⅲ - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						
16	IV - 1	株式会社横川組		932-0231	富山県南砺市山見1260-1	0763821639
16	IV - 2	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4-20	0744441144
16	IV - 3	吉久株式会社		933-0003	富山県高岡市能町750	0766251100
13	IV - 4	ジャパン建材株式会社		136-0082	東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー11階	0355343711
	IV - 5					
16	IV - 6	株式会社田島木材 住宅資材部		930-0801	富山県富山市中島2-9-41	0764412323
16	IV - 7	ウッドリンク株式会社		934-0056	富山県射水市寺塚町415	0766844466
16	IV - 8	株式会社アプト・シンコー		934-0094	富山県高岡市堀岡又新16	0766826281
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					
	IV - 31					
	IV - 32					
	IV - 33					
	IV - 34					
	IV - 35					
	IV - 36					
	IV - 37					
	IV - 38					
	IV - 39					
	IV - 40					
	IV - 41					
	IV - 42					
	IV - 43					
	IV - 44					
	IV - 45					
	IV - 46					

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						7
	IV - 47					
	IV - 48					
	IV - 49					
	IV - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省工 不 講習 修了済	省工 不 講習 受講 予定	
V. 設計							1	○	○
16	V - 1	株式会社山秀木材		939-1362	富山県砺波市鍋島129-3	0763327077	○		
	V - 2								
	V - 3								
	V - 4								
	V - 5								
	V - 6								
	V - 7								
	V - 8								
	V - 9								
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								
	V - 29								
	V - 30								
	V - 31								
	V - 32								
	V - 33								
	V - 34								
	V - 35								
	V - 36								
	V - 37								
	V - 38								
	V - 39								
	V - 40								
	V - 41								
	V - 42								
	V - 43								
	V - 44								

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V. 設計								
	V - 45							
	V - 46							
	V - 47							
	V - 48							
	V - 49							
	V - 50							

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								11	○	○
	VI - 49									
	VI - 50									

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
16	VI - 1	12934	株式会社ミヤワキ建設	7 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²			
17	VI - 2	13113	株式会社作造	41 戸	45 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○	○	
16	VI - 3	12950	永森建設工業株式会社	29 戸	26 戸	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○		
16	VI - 4	12824	辻建設株式会社	51 戸	49 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		○	
16	VI - 5	12760	株式会社山秀木材	16 戸	17 戸	1 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○		
16	VI - 6	12884	株式会社 電陽社建設	9 戸	11 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○		
16	VI - 7	0	株式会社翔建工業	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²			
16	VI - 8	12820	株式会社清水工務店	20 戸	19 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○	○	
16	VI - 9	12826	株式会社本田工務店	20 戸	18 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²			
16	VI - 10	12926	株式会社HYA	4 戸	4 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○	○	
16	VI - 11	12855	有限会社ナカムラ	6 戸	8 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²			
0	VI - 12	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 13	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 14	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 15	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 16	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 17	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 18	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 19	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 20	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 21	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 22	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 23	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 24	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 25	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 26	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 27	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 28	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 29	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 30	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 31	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 32	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 33	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 34	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 35	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 36	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 37	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 38	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 39	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 40	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 41	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 42	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 43	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 44	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 45	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			
0	VI - 46	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当		
				元請の新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績			長期優良住宅	ゼロエネ住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 47	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 48	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 49	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 50	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に、長期優良住宅においては地域型住宅ブランド化事業・地域型住宅グリーン化事業、ゼロエネ住宅においては、住宅のゼロ・エネルギー化推進事業・地域型グリーン化事業に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」、または平成28年熊本地震の被災区域に存する場合は○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						
16	VII - 1	小池木材株式会社		930-0806	富山県富山市木場町4-20	074441144
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					
	VII - 33					
	VII - 34					
	VII - 35					
	VII - 36					
	VII - 37					
	VII - 38					
	VII - 39					
	VII - 40					
	VII - 41					
	VII - 42					
	VII - 43					
	VII - 44					
	VII - 45					
	VII - 46					
	VII - 47					
	VII - 48					

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						1
	VII - 49					
	VII - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 1					
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					
	Ⅷ - 33					
	Ⅷ - 34					
	Ⅷ - 35					
	Ⅷ - 36					
	Ⅷ - 37					
	Ⅷ - 38					
	Ⅷ - 39					
	Ⅷ - 40					
	Ⅷ - 41					
	Ⅷ - 42					
	Ⅷ - 43					
	Ⅷ - 44					
	Ⅷ - 45					
	Ⅷ - 46					
	Ⅷ - 47					
	Ⅷ - 48					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 49					
	Ⅷ - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

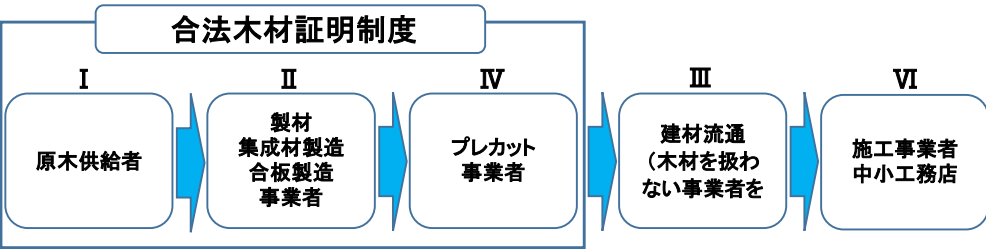
※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	(地域型住宅の名称) エネルギーを賢く使う家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県
2. グループの名称・結成年（必須）	(グループの名称) 富山の優良住宅創る会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
① 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	<p><共通ルール></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の気候、日射、通風を設計に取入れ、冷暖房機器に依存しすぎず自然の快適さで、地域のCO2(温室効果ガス)削減を図る住宅創りを目指すと共に、長期優良型に関しては耐震等級2以上の確保による強固住宅とする。 地域の厳しい自然条件(冬季対策)への対応、特に断熱性能と開口部の強化をはかり室内温度差を減らし、住む方の体への負担軽減と宅内事故(ヒートショック)防止、NEB(Non-energy Bebefit)安心・快適な家創り。 	◎
② 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	<p><長寿命型></p> <p>能登半島地震地域という事をグループ内で重要視又共有しながら、特に耐震等級を高めた(等級2以上)強固な建物(構造計算実施)創りにグループで取組んでまいります。</p> <p><高度省エネ型></p> <p>基本工法のルール化は現段階では致しません。</p>	◎
③ 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	<ul style="list-style-type: none"> 地域の街並み(建物)へ配慮し、例えば著しい屋根の急勾配や、外壁(外部デザイン)も街並みに調和するものを選定する。 日差しや軒の出を深くし、夏季の日射遮蔽効果を高める。 外部設置する設備機器(エアコン室外機・ヒートポンプ給湯器等)の配置も、隣地との距離や条件を十分考慮(低周波数騒音)する。 外溝工事の植栽には地域の気候に合った植物を使い、又植物配置による日射遮蔽も考慮する。 	◎
④ ①～③の背景	<ul style="list-style-type: none"> 地域の気候、風土を取入れたバツピン要素に加え、高性能な断熱、設備を取入れる事による質の高い(残存価値の高い)住宅供給を行う。 住む方が快適、健康、安心に暮らし続けられる住宅を創り、生活スタイルの変化に応じて、リフォーム、メンテナンスを行い地域とグループの繋がりが強化しながら発展を目指す。 	○
⑤ その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	<p>今年度の本事業活用外の物件に関しても省エネ配慮した建物を積極提案してまいります。</p> <p>2020年度目標:長期優良住宅80%</p> <p>2020年度目標:認定低炭素住宅(性能向上計画認定住宅):80%</p> <p>2020年度目標:ZEH(ゼロエネルギー住宅)50%(NearbyZEH含む)</p>	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 主要構造材については、地域性を踏まえた木部材標準仕様を設定。 	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 使用建材については標準仕様書を基本に設定。 お客様(施主)希望が合致しない場合はこれに限らない。 	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 地域性を踏まえた標準仕様を設定し、長期優良住宅・認定低炭素住宅・ZEH住宅基準を前提としたものを考慮。 	◎
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 木部材標準仕様や標準加工内容を制定し、情報共有することで発注事務手続きを簡素化する。 	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 木部材標準仕様や標準加工内容を制定し、情報共有することで発注事務手続きを簡素化する。 	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 生産、合理化に向け地域型住宅へ水平展開していく場として、毎月1回施工店店内会議を行い事を委員会ルールとして、地域での課題を抽出できる仕組みとして実施。 	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 事務局は生産の合理化等に向けた定例会議を年2回設け、生産・施工の合理化を推進。 	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 該当する工法に関して未経験の施工構成員に対し、納入前にプレカット構成員又はメーカーによる説明、納入時に立会い指導を行い、設計値通りの性能が担保されるように致します。 	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 施工店自主検査、第三者検査を必須とした工程を遵守する。 	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: <ul style="list-style-type: none"> 各施工構成員毎にモデルプランを定め、標準仕様による金額の明確化。又軽微な変更や一定のオプション価格も明確化し、価格の信頼性向上と合わせて、積算業務の合理化をはかります。 	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: <ul style="list-style-type: none"> プレカット事業者に向けた木部材標準仕様や標準加工内容等の標準仕様に関する情報配信、勉強会実施(→標準仕様の発注ミス・納品ミス・施工ミスを起こさない)効率的な住宅生産を行う。 	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	(地域型住宅の名称) エネルギーを賢く使う家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県
2. グループの名称・結成年月（必須）	(グループの名称) 富山の優良住宅創る会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・定期点検チェックリストとメンテナンススケジュールを作成し、建物診断、点検方法を共有化。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・履歴管理システムに建築図面や部材仕様を登録し、住宅に関する情報を管理。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・履歴管理システムに建築図面や部材仕様を登録し、必要時に情報確認ができるものとする。	◎
	② メンテナンス基準の整備	
	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・メンテナンススケジュールガイドと定期点検チェックリストを作成し、建物診断、点検方法を共有化。	◎
	②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・引渡し後30年間の維持管理計画を策定し定期点検を行い必要があれば補修。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・履歴管理システムに登録し、施工者へ情報公開。	◎
	③ 住まいの管理	
	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・引渡し時、施工者に対してメンテナンススケジュールを説明。	○
	③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・現場見学会等イベント会場でのDIY体験会実施。（引渡し後も案内状送付）	○
	③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・外壁塗装、水廻り設備入替え等、メンテナンススケジュールに合わせて案内状にて通知。	○
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・10年、20年、30年目の定期点検体制づくりについて設置。	○
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・施工者への季刊誌等を定期配信するとともに、維持管理情報提供も合わせて実施。	○
	b	
	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・近隣の構成員がアフターメンテナンスを引き継いで実施。（住宅完成保証制度の加入推進）	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・定例会での過去の瑕疵内容を共有化。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	2020年改正省エネ基準義務化に向け、グループ全体で省エネ住宅の重要性と必要性を考え学びながら、最終2020年にはZEH(Near yZEH含む)を過半(50%)を達成出来る様取組んでまいります。 ○
エ. グループの技術力の向上		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・グループ内や、外部講師などを活用しての研修会実施とパンフレット等のツール活用。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・図面に確認記録の残る施工自主検査ルール。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・上記自主検査結果を書面で第三者が確認実施。（必要がある場合は都度是正）	○
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・グループ内で目標計画をたて、定例会で進捗度合いをレビューしながら共有化。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・5年後の長期優良住宅目標80%に向け、施工構成員同士での建物仕様のブラッシュアップ。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：・事例発表を行いグループ内共有しながら展開を拡げていく。	○
	b	
	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 6 今年度の参加目標人数 5	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：事務局より各地での講習会開催予定日を配信し、受講を促します。	◎
	c	
	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：各地域での技術講習会への参加を促し、グループ内でレビューしながら向上に努める。	◎
	② 新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容：2020年ZEH過半に向け、効率の良い躯体断熱等の仕様建物の開発に努める。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) エネルギーを賢く使う家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 富山の優良住宅創る会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成28年度対応方針】		
a	土台: 桧・唐松・米松・レッドウッド 柱: 桧・唐松・米松・杉・ホワイトウッド 梁、桁: 唐松・米松・レッドウッド	◎、○ 記入欄
① 地域材利用に関する共通ルール(必須)		◎
② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 10%未満 <input type="checkbox"/> 10%以上 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上	◎
③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
	羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
	造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 資材はプレカット事業者から建築現場へ直接納入。(但し商流としてグループ構成Ⅲ、流通建材<木材を扱わない事業者を除く>事業者がはいる事は認める。 	
b		
①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で主要部材の出荷情報等を収集し、構成員に定期的メール配信の実施。	○
①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で主要部材の価格情報等を収集し、構成員に定期的メール配信の実施。	○
② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域材の使用は、3㎡/棟×39棟(申請戸数)=120㎡程度(最大)と予測できる。	○
c		
①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 234枚	○
①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 100坪	○
①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 40枚	○
①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 20枚	○
②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域伝統的な素材についての勉強会・意見交換を定例会で実施しグループ内で共有。	○
②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域伝統的な意匠についての勉強会・意見交換を定例会で実施しグループ内で共有。	○
d		
① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・北陸地方特有の伝統を勉強会等で共有し、グループ内で考え発表する。	○
② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・古き良きものを継承し、現代の建物デザインに取入れ新たなものを創る。	○
③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・地域の街並みを損なわぬよう、外観デザインや配色も調和できるものを選定する。	○
④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・建物の随所にポイントの使い方で和の様式を取込むデザインを行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	常にグループ内構成員で新たな建物創りへの発想やイメージをし、定例会の中で意見交換しながらより良い地域型住宅普及促進を目指すして行く。	○
カ. その他		
【平成28年度対応方針】		
東日本大震災の復興に資する取組	各種イベントを通じて東日本大震災の復興に対する募金を募り、復興財団へ寄付を行う。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	長期優良住宅の普及に努め災害(地震)に強い建物づくりを図っていく。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> エネルギーを賢く使う家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 富山県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 富山の優良住宅創る会	<small>(結成年)</small> 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<p><高度省エネ型(認定低炭素住宅)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25年改正省エネ基準にある平均熱貫流率(UA値)0.87w/m²・k、まずは、躯体の断熱強化に努める。断熱材検討以外にも開口部(サッシ)も、一般的な住宅に使用しているものからより高性能なもの(半樹脂・オール樹脂)を採用し、室内環境の快適性も高めていく。(高断熱化する事での結露対策) ・一次エネルギー消費量に関しては基本、改正省エネ基準から▲10%を最低基準とするが、光熱費シミュレーションを用いて施主様(お客様)への省エネ住宅性能を解りやすく伝えられるよう工夫してまいります。又グループ構成員毎の建築時に採用する高性能住宅設備商品で、どれだけの一次エネルギー削減が図れているかもグループ内でレビューしながら認定低炭素住宅の普及に努めてまいります。 <p><高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本は認定低炭素住宅に準じた躯体の断熱強化と開口部(サッシ)の断熱強化(高性能サッシの採用)した建物とするが、ゼロ・エネルギー住宅の定義、太陽光発電設備を除くエネルギー消費削減量(Ro)20%以上、最終エネルギー削減量(R)100%以上の達成にあたり、太陽光発電の搭載容量に依存しすぎない為にも外皮性能基準(UA値)は0.87w/m²・k以上の性能をグループ内で意識向上してまいります。 ・エネルギーを無駄なく賢く使うべく基本、宅内の消費電力量が測定出来る住宅用分電盤(CTセンサー組込み)とHEMSの導入を図っていく。又日本のエネルギー政策(電力システム改革)への対応としてHEMSの必要性をグループ全体で訴えながら施主様(お客様)への提案に努めてまいります。 		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

県番号	
北海道	1
青森	2
岩手	3
宮城	4
秋田	5
山形	6
福島	7
茨城	8
栃木	9
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

地域型住宅グリーン化事業 グループ募集 提出書類チェックリスト

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) エネルギーを賢く使う家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県	
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 富山の優良住宅創る会	(結成年) 2016年	
3. グループ代表者名(必須)	本田 繁	4. グループ代表者の構成員番号(必須) VI-9	
5. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社本田工務店		
6. グループ事務局事業者名(必須)	パナソニックリビング中部株式会社 富山支店	7. グループ事務局の構成員番号(必須) III-11	
8. グループ事務局郵便番号(必須)	939-8261	9. グループ事務局事業者所在地(必須) 富山県富山市萩原313番地の1	
10. グループ事務局事業者TEL(必須)	0764230203	11. グループ事務局事業者FAX(必須) 0764958787	
12. グループ事務局担当者E-mail(必須)	nojima.hironori@jp.panasonic.com	13. グループ事務局担当者名(必須) 能島 弘文	
グループ記入欄(提出する書類等に「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入下さい。)			
1) 適用申請書		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式1(表紙)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありませんか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化してないですか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 	レ	
様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通)		レ	
様式2-2(I)原木供給(共通)		レ	
様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通)		レ	
様式2-2(III)建材流通(木材)(共通)		レ	
様式2-2(IV)プレカット(共通)		レ	
様式2-2(V)設計(共通)		レ	
様式2-2(VI-1)施工-1(共通)		レ	
様式2-2(VI-2)施工-2(共通)		レ	
様式2-2(VII)木材を扱わない流通		レ	
様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等)		レ	
様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ)		レ	
様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要)		レ	
様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由)	/		
別添様式(H28、H25省エネ基準)	/		
2) グループの概要やグループの意志決定の方法が確認できる書類		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類:	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 	レ	
3) グループ構成員の適用申請書記載事項確認書		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 	レ	
4) CD-R		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 	レ	

※) 1から13の項目は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。